

# 新 風

2003

久留米工業大学同窓会会誌

第6号



久留米工業大学同窓会

〒830-0052 久留米市上津町2228 久留米工業大学内

電話 0942(22)2345

---

## 同窓会会長挨拶

同窓会会長 近 藤 満 幸

春の足音が聞こえてまいりましたが、会員皆様御活躍の事と思います。

さて、母校であります久留米工業大学も、社会状況の大きな変化、長びく経済不況、教育法改正等により、困難な問題も有りますが、大学自身の知識や知恵を出し合い、積極的な教育改革、教育研究及び機器の充実、斬新な校舎改築等行い、より「魅力ある久留米工業大学」となる事を願います。社会状況変化の一つに環境問題が言われています。地球環境、自然環境、地域生活環境等と、はば広い問題です。本学では「環境共生工学科」を新設され、積極的に問題に取り組み、今後の問題解決に、大きく寄与すると期待されています。

また少子化が大きな問題となっています。本学でも学生数、志願者数の減少が見受けられます。我々役員会でも問題となりました。今後当会では皆様方御親戚、知人等の入学、進学では、ぜひ久留米工業大学を推薦願いたいと思います。一人一人は微力でも必ずや大きな力となる事でしょう。

長びく経済不況により、厳しい就職状況となっています。本学では全国平均より高い就職率となっています。大学の努力、学生諸君のより一層の勉学向上を計り、質の高いより多くの職場を確保出来ればと思います。当会皆様の御協力を御願い致します。

最後となりましたが、本会報誌「新風」も第6号の発刊となりました。より充実した会報誌となる様新しい紙面とし、より多くの情報等を掲載し、今後少しでも皆様に寄与出来れば幸いに思います。皆様の情報、また新風に対する御意見等多数お寄せ下さい。

今後皆様の御健勝、御活躍を心より願います。

## 学長挨拶

学 長 高 松 康 夫

本学は、大学創設以来今年で38年になりますが、この間工科系高等教育機関として、人間味豊かな産業人の育成という建学の精神のもとで、一貫して「知・情・意」の調和のとれた全人教育を目標に教育活動続け、数多くの卒業生を社会に送り出し、これらの方々が社会の各方面で活躍し、社会の発展に貢献しておられます。

一方、この四半世紀の間に、工学技術は急速な深化発展を遂げ、それに伴い大学の各学科の教育に対して社会が求める専門的内容は、次第に拡大すると同時に高度化し、更には新しく発生した工学分野の専門技術者の育成教育へと、社会の要望が高まって参りました。

これに対して、本学では社会の要請に答えるべく、各学科の専門教育内容の充実を目指した学科課程の改訂を幾度も実施する一方で、電子情報工学科、大学院修士課程の設置など、新しい教育組織の充実に努力してまいりました。

しかしながら、近年に至り環境問題が、地球規模から地域ないしは局地レベルまでさまざまな形で発生し、環境関連技術は行政、工業から農業、商業に至るまで人類の生活活動のあらゆる所で、欠くべからざるものとなって参りました。そこで、工科系大学である本学としても、環境問題に対する専門技術者の育成を通じて、この問題に寄与対応すべきであるとの理念の下に、学問的に近い部分が多い機械工学科の教員と学生の定員の一部を振替え、これに学内外からの専門教員を結集して環境と人間の調和ある共生に向けた工学の教育と研究を行う「環境共生工学科」(定員40名)を新設することを決断致しました。

それと同時に、先刻述べた過去数回にわたる学科課程改訂の結果、現在の学科名称が各学科の教育内容を適切に表していると必ずしも言えなくなって来た部分があることと、社会情勢の変化に対応して各学科の入学定員を若干変更したいとの理由から、交通機械工学科を除く三学科の学科名称と入学定員を、つぎのとおり変更することに致しました。

すなわち、これまでの機械工学科（定員90名）を機械システム工学科（定員50名）に、建築設備工学科（定員80名）を建築・設備工学科（定員70名）に、そして電子情報工学科（定員80名）を情報ネットワーク工学科（定員90名）に、それぞれ学科名称と入学定員を変更致しました。

## 会計報告

### 平成13年度決算

(平成13年4月1日～平成14年3月31日)

科目	収入(円)	科目	支出(円)
終身会費	4,612,200	大学への寄付行為	0
雑収入	4,444,307	学生活動補助費	440,000
繰越金	31,999,800	運営費	417,381
		事務費	43,381
		パソコン関連維持費	48,150
		終身会費納入依頼経費	19,520
		会報誌発刊及び発送	0
		予備費	100,000
		次年度繰越費	39,987,875
収入合計	41,056,307	支出合計	41,056,307

### 繰越金内訳

内訳	金額(円)
現金	183,332
郵便普通預金	14,180,300
銀行普通預金	99,017
郵便定期預金	2,400,000
銀行定期預金	23,125,226
合計	39,987,875

### 平成14年度予算

(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

科目	収入(円)	科目	支出(円)
終身会費	5,105,100	大学への寄付行為	500,000
雑収入	10,000	学生活動補助費	500,000
繰越金	39,987,875	運営費	800,000
		事務費	200,000
		パソコン関連維持費	200,000
		終身会費納入依頼経費	30,000
		会報誌発刊及び発送	1,600,000
		予備費	500,000
		次年度繰越費	40,772,975
収入合計	45,102,975	支出合計	45,102,975

## 平成15年度入学試験が始っています

平成15年度の入学試験がAO（アドミッションズ・オフィス）入学試験を皮切に始まり、2月1日（土）、2日（日）の両日には前期一般入学試験が実施されました。もう、すでに卒業生のお子さん達が多数志願されていますので、近い将来、3代に渡って同窓生であると言う時代がまもなく到来する事になりそうです。

なお、これからの入試の日程は次のようになります。

■後期一般入学試験  
出願期間 2月19日（水）～3月13日（木）  
試験日 3月18日（火）  
合格発表 3月21日（金）

■大学入試センター試験利用 出願期間 2月19日（水）～3月13日（木）  
入学試験後期 試験日 本学独自の試験は実施しない  
合格発表 3月21日（金）

■AO（アドミッションズ・オフィス）入学試験  
受験生が備えている能力や技術を重視し、自己表現能力を重視する自己推薦型入学試験  
プレインタビュー申し込み期間 2003年3月10日（月）まで  
面接日 申込者と相談の上、実施日は決定

詳細に付きましては入試広報課へお尋ね下さい。

入試広報課：TEL 0942-22-2345

## 久留米工業大学ホームページの紹介

現在、本学では大学の概要等についてホームページを利用して情報の公開を行っています。内容としては、学科等の概要、入試情報、就職情報、学生生活情報、生涯学習情報等を始め、諸行事等についてはその都度最新の状況についてお知らせしています。また、マイスタイル・マイネットワークのコーナーでは、定期的に大学での生活状況等について在学生からの声を伝えています。

同窓生の方々におかれましては、母校の活動状況についてホームページを通してご覧頂ければと考えております。また、大学に対してご質問等がございましたら質問コーナーにてご意見をお寄せいただきますよう、宜しくお願いします。

ホームページアドレス URL:<http://www.kurume-it.ac.jp>

## NEW KIT NEW COURSES

**機械システム工学科** 知れば知るほど奥が深い

旧機械工学科 モノづくりの面白さにハマる4年間。

- |        |   |                      |
|--------|---|----------------------|
| ◎学びの内容 | 1 | ひとりひとりの個性を生かす3コースを用意 |
|        | 2 | 基礎力とモチベーションを高める少人数教育 |
|        | 3 | 情報、工業の教員資格が取れる       |

**交通機械工学科** 技術とメカニズムをとことん追求して  
クルマの未来を探ろう。

- |        |   |                           |
|--------|---|---------------------------|
| ◎学びの内容 | 1 | 豊富な実験・実習を通して輸送機械のすべてをマスター |
|        | 2 | 産業界からの講師を迎えて最先端の技術を学ぶ     |
|        | 3 | 4年制大学として全国唯一の2級自動車整備士養成施設 |

**建築・設備工学科** センスと技術をみがいて

旧建築設備工学科 価値ある生活環境を創り出す。

- |        |   |                            |
|--------|---|----------------------------|
| ◎学びの内容 | 1 | 建築、インテリア、建築設備のすべてが学べる      |
|        | 2 | 理工系が得意でなくても十分理解できる授業・実習    |
|        | 3 | CADを初めとするコンピューターソフトを徹底マスター |

**情報ネットワーク工学科** 超高度情報化社会を駆けぬけるため

旧電子情報工学科 基礎と最先端を徹底的に学ぶ。

- |        |   |   |
|--------|---|---|
| ◎学びの内容 | 1 | 情報技術 (IT) を基礎から応用まで幅広く学び<br>ネットワーク社会の基礎を支える技術者の育成を目指す |
|        | 2 | ネットワーク技術者、ソフトウェア技術者、ハードウェア技術者<br>などとして社会のより広い分野で活躍できる |

**環境共生工学科** 21世紀は「環境の世紀」

新 設 地域と共に生きるテクノロジーを学ぶ。

- |        |   |                            |
|--------|---|----------------------------|
| ◎学びの内容 | 1 | 人と環境との調和のとれた共生について学ぶ注目の学科  |
|        | 2 | 環境に関するさまざまな資格が取れる          |
|        | 3 | 行政機関や企業から環境問題に取り組む人材ニーズがある |

**別 科** <自動車工業専修> 2年間で自動車整備技術を極めて

高い技術を持つスペシャリストに。

- |        |   |                          |
|--------|---|--------------------------|
| ◎学びの内容 | 1 | 2級自動車整備士の資格を取得するいちばんの近道  |
|        | 2 | 整備だけでなく広範な知識と高度な技術を修得    |
|        | 3 | 学内の情報処理センターでのコンピュータ教育も実施 |

# 学友紹介

## <総務委員会> 委員長 世木 篤

5月に入り、そろそろ大学生活に慣れてきた頃ではないでしょうか。また、しっかりとした生活を送っていますか。

大学という所は、今までと違いいろいろな面で自由ですが、自由のなかで充実した生活をおくるのは大変難しいと思うのです。ですから、何かその自由の中に残るような時間を過ごせたらいいと思います。

皆さんはそのような時間を過ごしていますか?近年、バイトや個人の時間を大切にしている学生が増えてきていますが、大学のサークル、地域の団体への参加等、たくさんの活動が自由にできます。ぜひ、大学生活の中で何かを得て、そこから社会に出る基盤を作っていくてください。きっと大切な財産になるはずですよ。

## <愁華祭実行委員会> 委員長 石松 恵

1年生も加わり、足りない自覚を補いつつも、10月に行なわれる愁華祭に向けて活動を行なっています。

これまでの愁華祭にもありましたように、今年も、恒例のビンゴ大会、クラフトブレン、バンド演奏などを含めた盛り沢山の企画を行う予定です。もちろんそれぞれの企画では景品を用意致します。忘れてはいけない、目玉となる芸能人企画ですが、これは来てのお楽しみということにしましょう。企画だけでなく、出店の方も多数計画しています。文化系、体育系サークルによる催し物も予定しています。その他スタンプラリーなどの企画も予定していますので、ぜひ愁華祭に起こしてください。

愁華祭実行委員一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

## <体育会> 会長 作田 浩

毎年、体育会系のサークルの活動が活発となり、多くの大会で輝かしい成績を上げております。今年も、より一層活発な活動の為、新入生の勧誘を頑張っていました。また、少しでも多くの試合に勝つ為に努力惜しまず頑張る次第であります。

さらに、新しく軟式野球愛好会ができるなど、大変喜ばしく思っております。これもひとえに皆様方の御支援、御声援の賜だと思っております。この紙面をお借り致しまして御礼申し上げます。

今年は、九州地区大学体育大会の当番校が回ってきており、体育会本部はより一層忙しくなっています。そのような中、サークルの為に努力していきたいと思っております。また、デブリン杯の運営、愁華祭の参加等、イベントにも積極的に活動していきたいと思っております。

今後とも皆様方には変わらない御支援、御声援など頂ければ幸いです。

## <学術文化会> 会長 阿波田幸生

近年、バイトや個人の時間を大切にしている学生が増えてきたためか、年々サークルに入部する学生が減ってきています。しかし、今年度より新たに学術文化会ヘラジコン愛好会が所属しました。学術文化会としては大変喜ばしいかぎりです。これを機に各サークルが刺激を受け活動が活発になればいいと思います。また、学術文化会は他大学との交流やイベントの参加、四方八方祭の運営、愁華祭で展示会の開催など、積極的に活動を行なっています。また、各サークルも課外活動やコンテストに参加しています。新入生には充実した大学生活を過ごすためにも、サークル活動やボランティアなどにも積極的に参加して、大学生活を送ってほしいですね。

## 平成14年度 久留米工業大学クラブ活動計画書

### (体育会系)

部名	時期	大会名
体育会本部	8月	九州地区大学体育評議会
	11月	九州地区大学体育協議会
	2月	学友会リーダース研修会
	3月	九州地区大学体育協議会
硬式野球部	7月	九州地区大学体育大会
	8月	新福岡大学野球連盟秋季リーグ戦
	10月	九州地区大学野球選手権大会(秋季)
	3月	新福岡大学野球連盟春季リーグ戦
剣道部	7月	久留米地区大会個人戦
	8月	全九州学生剣道大会
	11月	筑後地区大会
	12月	九州地区大学体育大会
サッカー部	10月	福岡県大学サッカー秋季リーグ
	11月	九州地区大学体育大会
バスケットボール部	7月	九州地区大学体育大会
	8・9月	九州バスケットボール選手権
	12月	三地区バスケットボール選手権
ハンドボール部	7月	九州地区大学体育大会
山岳部	8月	夏山合宿
	10月	第57回国民体育大会
	3月	冬山合宿
自動車部	10月	学生ジムカーナ
	11月	学生ダートトライアル
総合格闘技部	8月	風林火山大会
	9月	極真大会
	11月	全日本格闘技選手権大会
	12月	さわやかフェスタ大会
	3月	全九州空手選手権大会
ソフトボール部	6・8・11月	一般男子A級市内大会
	10月	オリンピック記念大会
	11月	久留米市長旗大会
ソーラーカーレース部	7月	ホンダエコパワー総覧競技九州大会
	12月	ソーラーカーレース鈴鹿 インターネットフェスタ
男女バレーボール部	7月	九州地区大学体育大会
	11月	全九州秋季大学男子バレーボール大会
水泳部	7月	九州地区大学体育大会
	10月	全日本インカレ
	11月	グランドチャンピオンシップ
	12・2月	冬季公認記録会
卓球部	7月	九州地区大学体育大会
	8月	九州学生秋季卓球選手権大会
	10月	九州学生新人卓球選手権大会
陸上競技部	7月	西日本インカレ
	11月	九州インカレ
	12月	島原駅伝
バドミントン部	7月	九州地区大学体育大会
	10月	福岡県学生バドミントン新人戦
	12月	福岡県学生バドミントン秋季リーグ
硬式テニス部	7月	九州地区大学体育大会
	8月	九州学生夏季テニス選手権大会
	12月	北九州プリンスホテル大学トーナメント
フットサル部	12月	クリスマスカップ
自転車競技同好会	7月	全日本学生選手権ロードレース大会
	8・9月	全日本大学対抗選手権自転車競技大会
	10月	西日本学生選手権クリテリウム大会
モーターサイクル同好会	3月	西日本チャレンジロードレース大会
	12月	ライディングスボーツカップ冬大会

### (文化会系)

部名	時期	大会名
学術文化会	10月	愁華祭
	2月	学友会リーダース研修会
重音楽部	10月	愁華祭
コンピュータ研究部	10月	愁華祭
写真部	10月	愁華祭
知能ゲーム研究会	10月	愁華祭
電波部	7月	6m and Down コンテスト
	10月	全市全部コンテスト
	11月	ALL九州コンテスト
UNIX研究同好会	10月	愁華祭

## 第 27 回 愁 華 祭 を 終 え て

第27代愁華祭実行委員会 委員長 石 松 惠

10月26日、27日に第27回愁華祭が開催されました。私たち実行委員会は、6月から学内の至るところで出店・企画の募集を始め、決まっている車から順に、パンフレットを8月から作成し、この2日間の為に頑張ってきました。

10月になり、天気予報では当日は雨マークが示されていて、湿っぽい愁華祭が開催されるのかと、心配でした。そんな心配も、晴れへの期待も、成功への希望を秘めた中、出店の軒数が19軒にも及びました。今回はグラウンドの半分程を埋めて賑わい、学内にもスピーカーを設置することで、来てすぐ、ステージの声が聞こえ、活気あふれるものとなりました。そのお陰なのか、少年野球の選手とその保護者の方々、教職員の方々、隣接する太成園の方々、そしてもちろん本学学生、保護者の方々などたくさんの方々に来ていただきました。実行委員会一同、嬉しく思いました。

参加人数の少なかった愁華祭も、もっともっとたくさんの方が集まるお祭、もっともっと面白い物になっていって欲しいと思います。

御協力・参加して頂きました皆様には、大変感謝しております。来年度第28回愁華祭も、現2年次、1年次生の実行委員によって造られます。ぜひ、御来場され、楽しんで頂ければと思っております。ありがとうございました。



開会式

第27代総務委員会 委員長 世 木 篤



ステージ風景

27回目の愁華祭を無事終えることができ、心より嬉しく思います。同時に、実行委員をはじめ、裏でサポートしていただいた皆さん、本当にお疲れ様でした。

今年の愁華祭は自分が経験してきたなかでも、客数も多く、内容も充実していて一番よかったと言えるものでした。ここまでのものを作るのにどれだけ苦労したのかは総務委員会という立場上、わかっています。昨年、最終日に雨が降り、たくさんの方に迷惑をかけたことを実行委員会は反省して

きました。だからこそ今年は今まで以上に努力をしがんばってこれたのだと思います。

最後になりましたが、御協力頂きました皆様に総務委員会としてお礼を申し上げると共に、本年は更なる飛躍をしてけると信じて温かく見守っていきたいと思います。



## 新 役 員

顧問 高松 康生 (学長)	藤木 禮作 (短自43)	原田 憲司 (大機61)
〃 喜多村禎勇 (理事長)	陣内 久始 (短自43)	牛島 晃司 (大機63)
〃 岩崎 司 (事務局長)	井上 利明 (短自43)	小野 弘之 (大建元)
〃 芹野 正幸 (参与(学生担当))	中村 金次 (短自43)	小路口心二 (大電元)
会長 近藤 満幸 (短自43)	中園 正彦 (短設51)	瀬戸口英樹 (大電09)
副会長 古賀 秀信 (大交54)	中原 賢勝 (大建54)	会計 正岡 秀仁 (大交63)
〃 丸田 祐之 (大交55)	宮崎 嘉久 (大交54)	〃 高西 賢二 (大交58)
常任幹事 小嶋 剛 (短自46)	中島 隆 (大建54)	監査 中尾 幸平 (大機56)
〃 林 佳彦 (大機56)	山木 秀行 (大建55)	〃 池田 秀 (大交57)
幹事 三股 哲 (短自43)	竹村 真一 (大機58)	書記 池田 秀 (大交57)

## 教職員人事移動 (平成10年3月～平成14年4月まで)

(新任者)

教授 谷口 研二	助教授 崔 軍	助手 吉岡 英樹
教授 白谷 克巳	助教授 高橋 雅仁	事務局長 岩崎 司
教授 高椋 大	講師 渡邊 直幸	事務次長 山下 聖夫
教授 喜舎場一隆	講師 フランク・ガブリド	事務課長 野田 恭一
助教授 大森 洋子	講師 毛利 史生	事務課長 阿部 勝一

(退職者)

教授 吉武 博之	教授 松田日出彦	事務課長 高島 則信
教授 川江 信治	教授 隈河 敏朗	事務課長 中島 嘉弘
教授 武石 泰亮	教授 河野 泰治	事務課長 野田 恭一
教授 藤野 精一	教授 喜舎場一隆	事務課長 甘井 智照
教授 元石 浩二 (逝去)	助教授 井崎 浩	事務課長補佐 服部ミチ子
教授 角 誠之助	講師 益田 信也	事務課長補佐 吉富 逸子
教授 堀 文昭	助手 広島正二郎	労務職 山下 竹子
教授 山口 宗之	助手 池松 茂美	労務職 青木 文枝
教授 古賀 利郎	助手 堤 國夫	労務職 香田恵美子
教授 浅田 明弘	技術職員 國信 善也	労務職 江崎 和行
教授 田川 善彦	技術職員 永田 善丸	労務職 香田 幸博
教授 立田 清郎	事務局長 黒瀬 幸行	

## 連 絡

最近、事務局に現住所調査等に関する問合せがありますが、本会では現在調査等は一切行っておりません。もし、問合せがあっても本会とは一切関係ありませんのでご注意ください。本会が調査等を実施する際には、会員の皆様に会報誌等でご協力をお願いいたしますので、その際にはよろしくお願い致します。